

【補助事業概要の広報資料】

整理番号 26-11
補助事業名 平成26年度 ISO事務機械標準化補助事業
補助事業者名 一般社団法人ビジネス機械・情報システム産業協会

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

事務機械分野における国際標準の中に日本の先進的技術を導入し、国益の向上に努めると共に、日本の国益に反する国際標準の策定を阻止するため、ISO国際会議へ委員の派遣を行い、事務機械産業の国際競争力強化に寄与する。

具体的には①カード及び個人認証、②オフィス機器、③ユーザインターフェースの3つの分野で活動を行う。

①では現代社会ですでに不可欠なICカードについて、技術の向上に伴って新規な使用方法が提案されている。いくつかの提案は標準化が進んでいないため、同じ機能がサービス提供者間で互換性がなくなっている。

②では複写機、ファックス、プリンタ、プロジェクタ等の選択にあたってその性能比較や操作性などが客観的に評価できるよう標準化を進めているが、まだすべての標準が整っていないため、エンドユーザの利便性が欠けている。

③ではこれらの操作性についても標準化を進める事で共通性を持たせ、ユーザの利便性をあげられる。これらの課題に対して国際標準化を推進することで複数の機器間で性能の比較や操作性、互換性などに差がない環境を構築していくことを目的とする。

(2) 実施内容

上記目的達成のため、対応国内委員会における国益にそった意見集約を行い、国内交渉委員をISO国際会議に派遣し、その結果を事業報告書にとりまとめた。

(<http://iso.jbmia.or.jp/ir/Activ-H26.pdf>、抜粋版)

カードと個人識別(SC17)の分野で16件、オフィス機器(SC28)の分野で2件、ユーザインターフェース(SC35)の分野で6件の国際標準を、54の国際会議に参加しながら発行するに至った。また合わせて80件の標準化案件の審議を、毎月1回程度の委員会と参加のワーキンググループで実施した。

2 予想される事業実施効果

①のカード及び個人識別を担当するSC17は、各種カードの要素技術からクレジット・IC旅券・運転免許証等の利用システムまでを含む国際互換性に関する標準化と登録管理を担当し

ている。

本年度は国内公共交通機関で利用されているICカードの仕組みを携帯電話に応用した時の低消費電力化の問題提起を日本から行い、各国から好意的に受け入れられ、今後の日本のビジネスに期待が持てる。

②のオフィス機器を担当するSC28は日本のメーカーが世界市場の中で多数派を占めており、日本が国際幹事国業務、議長国を引き受け積極的に活動している。現在、ワーキンググループは5つ（戦略検討、消耗品、生産性、画質評価、オフィスカラー）あり、日本はいずれのワーキンググループにも参加している。主な活動分野は性能の測定・評価・標記方法であり、国際的な産業の発展とユーザ利益のために日本の貢献するところは大きく、その結果日本の競争力を強化してきている。今年度の大きな話題としてはインクカートリッジやトナーカートリッジに使用する用語、表示方法、環境関連についての取りまとめが終わり、またイーールド測定の改定が決議され消耗品に関する標準が進み、各社の競争目標が整ってきた。

③のユーザインターフェースを担当するSC35では、幹事国および議長国はフランスが務めているものの、7つのワーキンググループのうち日本は2つのWGのコンビーナ（主査）を務めている。今年度は、新規テーマの為今年度では新たな国際標準は無かったものの、日本が主体となって進めている4方向キーによるナビゲーション及びボイスコマンドの規格化を進めてきた。携帯電話の十字キーなどへの応用が期待できる。

3 補助事業に係る成果物

ISO/IEC 7811-1, ISO/IEC 7811-2, ISO/IEC 7811-6, ISO/IEC 7811-7, ISO/IEC 7811-8,
ISO/IEC 8484, ISO/IEC 10373-2, ISO/IEC 10373-5, ISO/IEC 11694-5, ISO/IEC 11694-6
ISO/IEC 11695-2, ISO/IEC 14443-3, ISO/IEC 14443-6, ISO/IEC 17839, ISO/IEC 18013-2
ISO/IEC 24727, ISO/IEC 17991, ISO/IEC 24734, ISO/IEC 24752-1, ISO/IEC 24752-2
ISO/IEC 24752-4, ISO/IEC 24752-5, ISO/IEC 24752-6, ISO/IEC 17549-2

これらはISOおよびIECの著作物となるので、入手するためには以下のURLから購入する必要がある。

（ISOサイト）

http://www.iso.org/iso/home/store.htm?utm_source=isoorg&utm_medium=button&utm_term=homepage&utm_campaign=homepage+store+button

（日本語サイト）

<http://www.webstore.jsa.or.jp/webstore/ISO/html/jp/menu.htm?lang=jp>

（2）（1）以外で当事業において作成したもの

なし

4 事業内容についての問い合わせ先

団体名： 一般社団法人ビジネス機械・情報システム産業協会 （ビジネスカイ・ジョウホウシステムサンギョウキョウカイ）

住所： 〒108-0073

東京都港区三田3-4-10リーラヒジリザカ7階

代表者： 会長 松崎 正年 （マツザキ マサトシ）

担当部署： 標準部 （ヒョウジュンブ）

担当者名： 担当部長 相馬 志伸 （ソウマ シノブ）

電話番号： 03-6809-5010

F A X : 03-3451-1770

E-mail : soma.shinobu@jbmia.or.jp

URL : <http://www.jbmia.or.jp/index.php>